

ヨク
七

𣎵

土地の境界線を明示するために立てられた

“木の枝”の象形。

！ 目じるし(標識)

ヨク
× 杙

目じるしのために立てた木

くい

(タイ)

代

ダイ かわりだというしるしを持った人

かわり 例 代理・代筆

かわる 例 更代・代納

注 代理人はその証拠となるしるしを持たなければ、その資格を失う。たいせつなものである。ゆえに、𣎵と入とでこれを表わした。

注 音は替(かわる)。ダイは呉音。

世 例 世代・現代・時代

注 親の世から子の世へと世はかわるので。

タイ
貸

次の世代におくる財産(貝)

遺産(貸の本義)

ただで与える

注 一時的にただで与える。

かす 例 貸与・賃貸・貸出

注 貰(もらう)は、貸と全く同じ構造の字であるが、貸は親の立場から、貰は子の立場から意味を取ったので、意味が正反対になっているのはおもしろい。

タイ
× 黛

まゆ毛をそって、代りに黒くえがくものは？

まゆずみ 例 粉黛・紅黛・翠黛

タイ
袋

着物(衣)の代りにからだを包む布

衣の代用品(袋の本義)

からだを包むもの 例 手袋・足袋

物を包むもの 例 紙袋

〔注〕昔は今のように裁縫用具が発達していなかったので、ふだん着などは、布をただからだに巻きつけるだけで済ませていた。これが袋である。

シキ
式

工作をするときの目じるし

ひながた(手本) 〔例〕形式・格式

一定のきまり 〔例〕正式・儀式

〔注〕シキは呉音、漢音はシヨク。